

ふくい街角景気速報

(令和3年5月分)

調査期間 令和3年5月10日～24日 (回答率: 90%)

概況

景気の現状判断DIは39.2となり、前月と比べ2.7ポイント低下した。

景気の先行き判断DIは51.9となり、前月と比べ11.6ポイント上昇した。

■景気の現状判断DI 39.2 (前月比 ▲2.7)

○家計動向関連では、前月に比べ 3.0ポイント低下した。

○企業動向関連では、前月に比べ 4.8ポイント低下した。

○雇用関連では、前月に比べ 4.5ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

○全国的に緊急事態宣言の地域が増え、外食することを遠慮する傾向がより強まっていると感じる。(飲食関連)

○新型コロナ感染および自動車業界の半導体不足の影響が継続しており、今一步回復に力強さが欠ける状況が続いている。(化学・プラスチック関連)

■景気の先行き判断DI 51.9 (前月比 +11.6)

○家計動向関連では、前月に比べ 15.3ポイント上昇した。

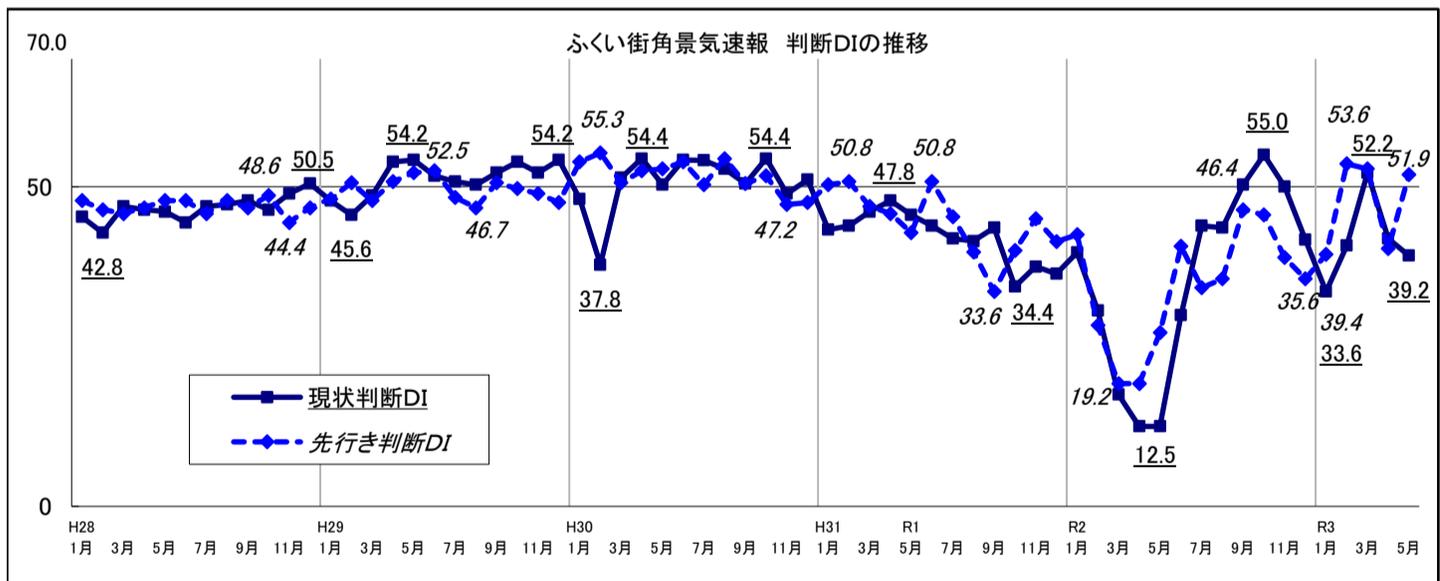
○企業動向関連では、前月に比べ 4.6ポイント上昇した。

○雇用関連では、前月に比べ 18.2ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

○東京オリンピック関連宿泊、北信越インターハイ、ふくいdeお得キャンペーンにより県民の宿泊需要の増加、ワクチン接種者による旅行需要の増加が期待される。(観光関係)

○新規オープンのお店が若干ではあるが増え、それに伴い求人広告数も増えてきている。(就職情報誌)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	11	7	3	1
奥越	大野市、勝山市	8	6	2	0
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	13	2	9	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	20	11	5	4
計		100	52	36	12

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	R2 12	R3 1	2	3	4	5	(前月差)
合計		41.7	33.6	40.8	52.2	41.9	39.2	▲2.7
家計動向関連		40.2	29.9	31.7	51.1	37.0	34.0	▲3.0
小売		42.2	31.3	34.7	52.5	40.8	33.6	▲7.2
飲食		50.0	41.7	41.7	50.0	30.0	15.0	▲15.0
サービス		33.3	22.7	20.5	47.7	29.5	45.0	+15.5
企業動向関連		43.0	38.6	48.5	52.3	46.2	41.4	▲4.8
製造業		43.2	35.9	44.8	48.9	46.0	41.3	▲4.7
非製造業		42.5	45.0	57.5	60.0	46.9	41.7	▲5.2
雇用関連		43.8	34.1	54.5	56.3	50.0	54.5	+4.5

○回答別構成比

	年 月	R2 12	R3 1	2	3	4	5	(前月差)
良くなっている		1.1%	2.2%	6.7%	3.3%	2.2%	1.1%	▲1.1
やや良くなっている		17.8%	8.9%	11.1%	28.9%	16.7%	13.3%	▲3.4
変わらない		40.0%	33.3%	40.0%	46.7%	40.0%	42.2%	+2.2
やや悪くなっている		28.9%	32.2%	23.3%	15.6%	28.9%	27.8%	▲1.1
悪くなっている		12.2%	23.3%	18.9%	5.6%	12.2%	15.6%	+3.4

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	R2 12	R3 1	2	3	4	5	(前月差)
合計		35.6	39.4	53.6	52.8	40.3	51.9	+11.6
家計動向関連		31.5	40.2	53.9	53.9	34.2	49.5	+15.3
小売		30.5	41.4	47.6	48.3	36.7	46.1	+9.4
飲食		37.5	41.7	66.7	62.5	40.0	45.0	+5.0
サービス		33.3	36.4	68.2	65.9	25.0	62.5	+37.5
企業動向関連		41.4	40.2	52.9	52.3	46.2	50.8	+4.6
製造業		36.4	35.9	55.2	54.3	49.0	51.1	+2.1
非製造業		52.5	50.0	47.5	47.5	37.5	50.0	+12.5
雇用関連		35.4	34.1	54.5	50.0	47.7	65.9	+18.2

○回答別構成比

	年 月	R2 12	R3 1	2	3	4	5	(前月差)
良くなる		2.2%	2.2%	2.2%	3.3%	1.1%	6.7%	+5.6
やや良くなる		6.7%	12.2%	34.4%	28.9%	15.6%	22.2%	+6.6
変わらない		44.4%	40.0%	44.4%	47.8%	38.9%	48.9%	+10.0
やや悪くなる		37.8%	32.2%	13.3%	15.6%	32.2%	16.7%	▲15.5
悪くなる		8.9%	13.3%	5.6%	4.4%	12.2%	5.6%	▲6.6

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	企業 動向	福井	一般機械関連	昨年8月頃までは新型コロナウイルス感染拡大の影響があり受注が減少していたが、昨年9月以降の受注は回復傾向にあり、11月以降は対前年2割増まで回復し、その後継続している。
②やや良くなっている	家計 動向	奥越	観光物産関係	GW、他の日でも人出があり、観光客も増えている。
	企業 動向	奥越	繊維関連	仕事が安定して入っている。前月の月次決算が改善されている。
		丹南	眼鏡関連	前月同様、少しずつではあるが受注が増えている。
	雇用	福井	学校就職担当者	5月の企業訪問にて本年度の求人状況をお伺いした際、昨年より採用人数を増やすという企業が多かった。
③変わらない	家計 動向	福井	商店街	コロナ禍で未だ商業環境は厳しい状況にプラスして、駅前再開発工事に伴う来客減少で、ここ数ヶ月変わらない厳しさが継続している。
		福井	一般小売店	暖かい季節になり、身の回り品の購買意欲が上がる時期ではあるが、新型コロナウイルスの影響は現在も大きく、売上は低迷したままである。現状、回復の兆しも感じられない。
		坂井	百貨店、SC等	昨年の好況業種・不調業種が本年度は平均化の方向に向いてきている。
		嶺南	コンビニエンスストア	加盟店の客数動向に変化がない。
		福井	観光関係	首都圏、関西圏等の緊急事態宣言が継続している中、福井県内にも外出自粛の傾向が続いている。当社においても利用が低調となっており、悪い状況が続いている。特に高齢者の方の利用が少なくなっている。
		福井	観光関係	売上が下げ止まりで変わっていない。
	企業 動向	坂井	繊維関連	全体的には横ばいながら、地域によっては動きも出てきている。
		丹南	電気機械関連	受注状況など前月度などと大きく変わらない。
		福井	化学・プラスチック関連	新型コロナ感染および自動車業界の半導体不足の影響が継続しており、今一歩回復に力強さが欠ける状況が続いている。
		福井	商社	近畿地方の緊急事態宣言によりGW中より県外の来客が更に減った。原油価格の高騰により石油製品価格も高くなっているため、節約ムードがみられる。
④やや悪くなっている	家計 動向	福井	百貨店、SC等	4月中旬から5月中旬にかけて県独自の緊急事態宣言が出ており客足が鈍っている。
		坂井	スーパー	福井県独自の緊急事態宣言が発令され、それに伴って県からもパーベキュー自粛に近い呼びかけがあり、パーベキュー関連商品を強化している当社としては痛手となった。
		嶺南	家電販売店	来店客数が減少している。
		福井	サービス業関連	今月の受注・売上・来店数等から判断すると、以前より悪くなっているように感じる。
	企業 動向	丹南	伝統工芸関連	新型コロナウイルスの影響で販売先が店を閉めている。
		福井	銀行等金融関連	新型コロナウイルスの影響により、商業施設の入居テナントの業績悪化による撤退の可能性が浮上している。また、現在の空きテナントにおいても入居未定物件も多くなっている。
⑤悪くなっている	家計 動向	福井	コンビニエンスストア	GWの繁忙期を第4波が直撃し、前半の来店客数が激減。駅前・高速道の店舗は特に顕著である。前々年比30%を割り込むスタートとなった店舗もある。
		福井	飲食関連	全国的に緊急事態宣言の地域が増え、外食することを遠慮する傾向がより強まっていると感じる。
	企業 動向	福井	眼鏡関連	出張が出来ない。商品を見ていただけないと売り上げに繋がらない。
		嶺南	化学・プラスチック関連	コロナ禍で人の動きが制限され、観光・土産・飲食関係の先様の売上減が影響している。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	家計 動向	福井	コンビニエンスストア	ワクチン・オリンピック等で、現時点よりは閉塞感が和らぐ方向にあるはず。
		福井	飲食関連	高齢者から徐々にワクチン接種が進み、社会の消費傾向が高まると考えている。
②やや良くなる	家計 動向	福井	観光関係	東京オリンピック関連宿泊、北信越インターハイ、ふくいdeお得キャンペーンにより県民の宿泊需要の増加、ワクチン接種者による旅行需要の増加が期待される。
		嶺南	コンビニエンスストア	コロナワクチン接種が拡大すれば、お客様の流動性も高まると予測している。
	企業 動向	福井	観光関係	県内独自のコロナ警報引き下げに伴い、外食産業の回復や外出客の増大でタクシーの利用が今より多少伸びる事を期待したい。
		福井	商社	ワクチンの接種が始まっており、8月には少しは観光などの動きが始まるのではと期待する。
	雇用	福井	就職情報誌	新規オープンのお店が若干ではあるが増え、それに伴い求人広告数も増えてきている。
		丹南	労働相談員	世界的にワクチンの効果が見え始め、日本でも景気に良い影響が出てくると思われる。
③変わらない	家計 動向	福井	商店街	イベント等の縮小および中止が相次ぎ、今後もしばらく変化しないと思う。
		坂井	一般小売店	ワクチン接種がある程度終わるまでは、あまり変わらないと思う。
		坂井	スーパー	福井県内のコロナ感染は少し落ち着いたものの、ワクチン接種が全世代完了するまでは今と同じような外出自粛傾向が続き、消費も増えるようなことはないと思われる。
		福井	観光関係	ワクチン接種完了時期、感染者減少など、出口が見えてこない。
	企業 動向	奥越	繊維関連	仕事が安定して入っている。前月の月次決算が改善されている。コロナワクチン接種が高齢者で進み、観光・飲食には動きが見られそうである。
		丹南	繊維関連	変異型感染拡大とワクチン接種拡大期待が交差しており、全く不透明。
		福井	化学・プラスチック関連	全国各地で緊急事態宣言発出、また県内でも引き続き感染者が収まる気配が見えず、なかなか本格的な回復には至らないと思われる。
		福井	銀行等金融関連	第4波によるGoTo事業の一部停止や緊急事態宣言などの影響で、飲食店の夜間営業や会食等の自粛ムードが続いており、サービス業を中心に影響が甚大になることが懸念される。
	雇用	丹南	自治体労働政策担当課	新型コロナウイルス感染症の終息が見えないなか、観光業、飲食業を中心に厳しい状況が予想される。
		福井	ジョブカフェ担当者	ふくいdeお得キャンペーンとGoToEatの予約・販売が再開し、宿泊業や飲食業の受注・売上回復が期待される。一方、コロナの感染拡大が続いており、ワクチン接種にも時間がかかるため、従来の生活に戻るには時間を要すると思われる。
④やや悪くなる	家計 動向	福井	一般小売店	米国の巣ごもり需要、住宅関連の増加で米国内の住宅建材や家具用材木が不足して、ウッドショックが発生しており、輸入材木が値上がして、家具原材料不足も予測される。家具仕入価格が上昇すると、販売も難しくなる。
		福井	スーパー	コロナのワクチン接種も進み、内食需要が減少していくと思われる。
	企業 動向	奥越	電気機械関連	受注状況が悪い。
		福井	IT関連	コロナの影響により、取引のある一部業界において先行き不透明なため。
⑤悪くなる	家計 動向	嶺南	飲食関連	例年通りにしても閑散期になるので、この状況下ではよくなる見込みはない。
	企業 動向	福井	眼鏡関連	1月下旬から4月中旬まで売り上げが好調だったので、その反動で売上不調の時期とその影響がまだしばらく続く気配がある。
		丹南	食料品製造関連	観光事業部、量販店向け売り上げの減少がみられる。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		52
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	5
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	4
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		12
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	3
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)